

万葉のふるさと  
大和三山をめぐる 17km

2019年5月4日(土・祝)  
JR・畝傍駅 9時30分

神武天皇陵→畝傍山→橿原公園→大官大寺跡  
→天岩戸神社→香久山→藤原宮跡→耳成山  
→JR・畝傍駅

500選-奈良-5  
(39ウオーク) 橿原市

ウォーキングマナー五ヶ条

1. やあ！お早う 明るい挨拶 さわやかに
2. 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕
3. 広がるな、参加者だけの 道じゃない
4. 自分のゴミ、自分の責任持ち帰り
5. 歩かせて、いただく土地に感謝して

【畝傍駅発】  
※高田・王寺方面  
・15時14分 57分  
・16時36分  
※桜井・奈良方面  
・15時37分  
・16時20分

《次回例会》  
ツツジの鳥見山と  
東海自然道を満喫する 14km  
2019年5月15日(水)  
近鉄・榛原駅 9時30分  
鳥見山公園→鳥見山展望台→高東城址  
→まほろば湖→長谷寺→近鉄・長谷寺駅  
(39ウオーク) 宇陀市・桜井市

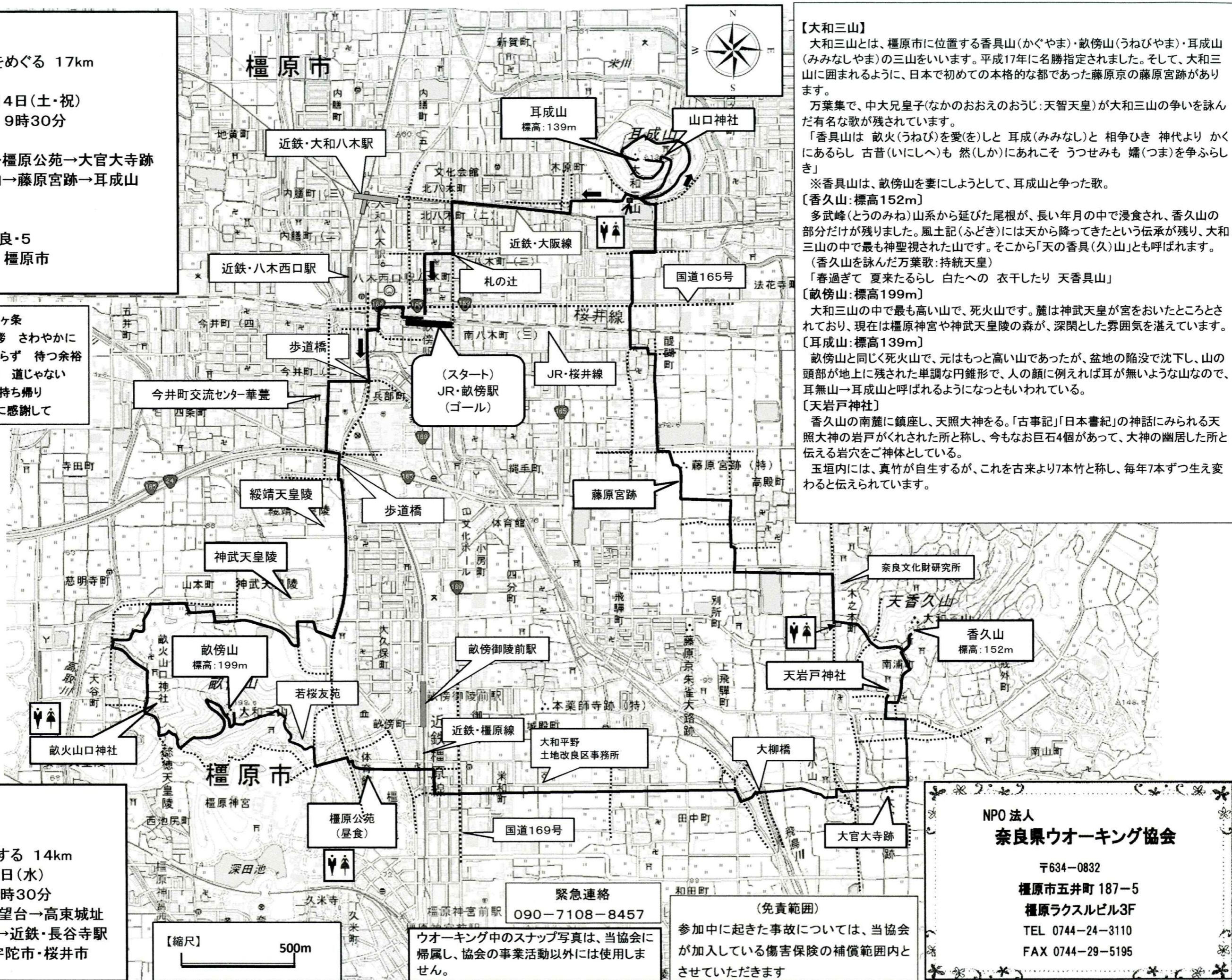
【縮尺】 500m

緊急連絡  
090-7108-8457

ウォーキング中のスナップ写真は、当協会に  
帰属し、協会の事業活動以外には使用しま  
せん。

(免責範囲)

参加中に起きた事故については、当協会  
が加入している傷害保険の補償範囲内と  
させていただきます



【大和三山】

大和三山とは、橿原市に位置する香具山(かぐやま)・畝傍山(うねびやま)・耳成山(みみなしやま)の三山をいいます。平成17年に名勝指定されました。そして、大和三山に囲まれるように、日本で初めての本格的な都であった藤原京の藤原宮跡があります。

万葉集で、中大兄皇子(なかのおおえのおうじ:天智天皇)が大和三山の争いを詠んだ有名な歌が残されています。

「香具山は 畝火(うねび)を愛(を)しと 耳成(みみなし)と 相争ひき 神代より かくにあるらし 古昔(いにしへ)も 然(しか)にあれこそ うつせみも 嬌(つま)を争ふらしき」

※香具山は、畝傍山を妻にしようとして、耳成山と争った歌。

【香久山:標高152m】

多武峰(とうのみね)山系から延びた尾根が、長い年月の中で浸食され、香久山の部分だけが残り残りました。風土記(ふどき)には天から降ってきたという伝承が残り、大和三山の中で最も神聖視された山です。そこから「天の香具(久)山」とも呼ばれます。

(香久山を詠んだ万葉歌:持統天皇)

「春過ぎて 夏来たるらし 白たへの 衣干したり 天香具山」

【畝傍山:標高199m】

大和三山の中で最も高い山で、死火山です。麓は神武天皇が宮をおいたところとされており、現在は橿原神宮や神武天皇陵の森が、深閑とした雰囲気を感じさせています。

【耳成山:標高139m】

畝傍山と同じく死火山で、元はもっと高い山であったが、盆地の陥没で沈下し、山の頭部が地上に残された単調な円錐形で、人の顔に例えれば耳が無いような山なので、耳無山→耳成山と呼ばれるようになっていきました。

【天岩戸神社】

香久山の南麓に鎮座し、天照大神を祀る。「古事記」「日本書紀」の神話にみられる天照大神の岩戸がくぐられた所と称し、今もなお巨石4個があって、大神の幽居した所と伝える岩穴をご神体としている。

玉垣内には、真竹が自生するが、これを古来より7本竹と称し、毎年7本ずつ生え変わると伝えられています。

NPO 法人  
奈良県ウォーキング協会

〒634-0832

橿原市五井町 187-5

橿原ラクスルビル3F

TEL 0744-24-3110

FAX 0744-29-5195